



世界中の若者に共感を広げる「SHOCK THE WORLD」

共感

“G-SHOCK”の 世界観を伝えるイベント 「SHOCK THE WORLD」

G-SHOCKのメッセージを発信するイベント「SHOCK THE WORLD」を、2008年から世界各国で開催しています。1983年の発売以来30年間、たゆまず進化を続け「タフ」であることを追求し続けてきたG-SHOCK。同イベントでは、ファッション、音楽、スポーツ、アートを通じて、若者に「タフネス」を発信しています。G-SHOCKの魅力が全身で感じ、このブランドならではの世界観をファンに共有してもらい取り組みです。

PICK UP

スポーツ振興

カシオは、プロスポーツの大会や一流のアスリートのサポートなどを通じて、スポーツの振興を支えています。1981年から30年以上にわたり、日本の男子プロゴルフトーナメントの一つである「カシオ ワールド オープン ゴルフトーナメント」を開催。さらに2013年4月には、高い目標を掲げて世界に活躍の場を広げている石川遼選手のチャレンジ精神に共感し、同選手と所属契約を締結しました。また、米国ではニューヨーク州のヤンキースタジアムでCASIOロゴの看板を掲出しています。こうしたコミュニケーション活動を通じて、企業ブランドの浸透にも力を注いでいます。



プロゴルファー石川遼選手



ヤンキースタジアム



カシオ ワールド オープン

コミュニケーション Communication

製品やサービスを通じた新しい価値を伝えたい。
お客様との対話により、今まで以上に豊かで便利な暮らしを実現したい。
そんな想いからさまざまなコミュニケーション活動を展開しています。

教育支援

教育現場における 関数電卓の活用を促進

カシオは、関数電卓を数学の授業でより有効に活用してもらう取り組みを行っています。先生方をサポートするチームを設置して、国や地域によって異なる教育現場の課題を交流しながら共有し、先生方が解決方法を考えるための支援をしています。授業における使い方などに関するワークショップも、各地で開催しています。



関数電卓を授業で役立てることをテーマにしたワークショップ

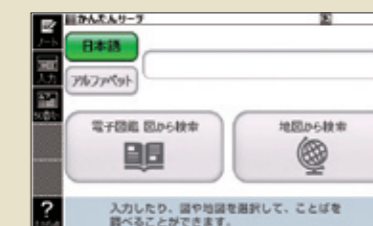
顧客満足

お客様の声に耳を傾け より利便性の高い製品を開発

カシオでは、カスタマーサポート窓口や定期的な調査などで得られた製品に対するお客様の声を採り入れ、機能の改善・強化に結びつけています。例えば、「電子辞書の画面をパソコンなどに大きく映したい」という先生の意見に対し、プロジェクターに接続して画面をスクリーンに投射できる機能を開発しました。また、「電子辞書の検索性を改善してほしい」という声には、調べたい文字を入力するだけで全てのコンテンツから見出し語を抽出できる新機能で応えました。お客様と密にコミュニケーションをとり、顧客満足度の向上を図っています。



電子辞書の画面をプロジェクターで投射



検索性を高めた「かんたんサーチ」画面